

九条の会ニュース

No.23 2008年3月

人の心の中に
平和のとりでを
(ユネスコ憲章より)

発行：「九条の会・きしわだ」
事務局 岸和田市教職員組合内
岸和田市沼町25-15
電話 422-4876 Fax. 423-3171

*「九条の会・きしわだ」ニュースへの
投稿をお待ちしています。

世界をつなぐ歌「ねがい」

もしもこの頭上に 落されたものが
ミサイルではなく 本やノートであったなら
無知や偏見から 解放されて
さみは戦うことを やめるだろう

もしもこの地球上に 繋きあうものが
爆音ではなく 歌の調べであったなら
人は自由の歌を うたうだろう

もしもこの足下に 植えられたものが
地雷ではなく 小麦の種であったなら
飢えや争いに 苦しまないで
共に分かち合って 喜らすだろう

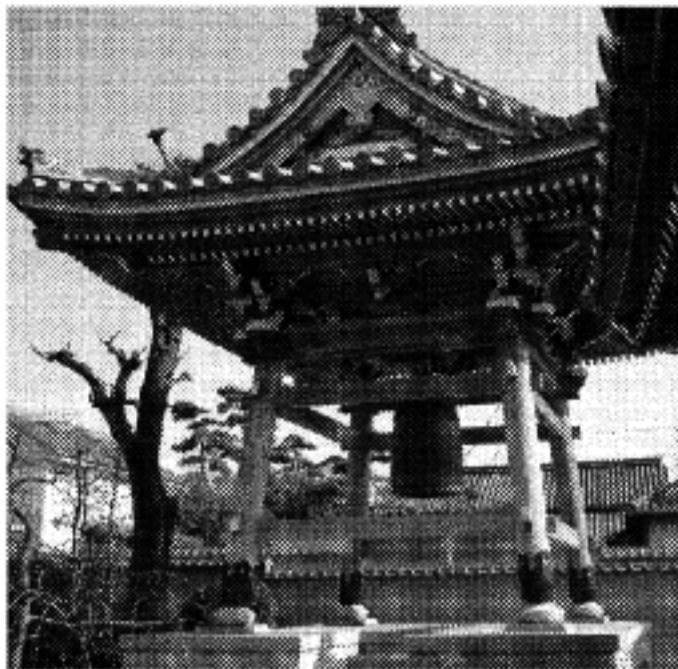
もしもひとつだけ ねがいが 叶うならば
戦争捨てて 世界に愛と平和を
このねがい叶うまで 人類(わたしたち)は
歩みつづけるけることを やめないだろう

「ねがい」は、2002年3月広島の大洲中学校三年生の平和学習から生まれました。

生徒一人ひとりが書いた「平和宣言」をもとにつくられた歌です。卒業式の2日前、学年卒業式で歌われました。

それから数年間の間に、世界中に広がり、今も広がり続けています。四番まである原曲にオリジナルの五番の歌詞を作り、世界中でつなげていこうと

03年9月に「ねがいコネクション」が発足し、そのよびかけにこたえて、27ヶ国31言語、552編の五番が寄せられています。(06年7月末)



▶ よみがえった鐘楼

戦争が激しくなった昭和十八年、大阪府財團法人戦時物資活用協会から「金属類非常回収について」の文書がだされ、金属回収が強制的に行なわれました。鉄・銅・お寺の鐘、仏飯器、ストーブ、火鉢、火箸、食器類、照明器具



▲ 鐘には「天下和順 日月清明 國豊民安 兵戈無用」と記されている



▲ ガラスの仏飯器

からは、「座布団の特別回収」も行われました。織は、火薬の原料になるし、兵器をつくる工場への大量の動員で布団が大不足したためです。このようなかで、西粧寺(春木本町)から、梵鐘や仏飯器が回収されました。戦争のためにお寺に鐘がなくなり、残念な想いのまま月日が過ぎていきました。

「仏教の教えが伝えられ、平和な世の中が続くよう」、二度と武器になるようなことがないように」の願いをこめて、たくさんの方々のご協力で平成十三年五月二十一日梵鐘が完成し、鐘楼もりづばにできました。

まだ小さな力かもしれないけれども、少しづつ様代わりしてきています。このことに希望を持ちたいと思います。いいことをしようと思うと、お金もいります。ひともいます。知恵もいります。でも、戦争する国になってしまつたら、すべてできなくなります。今は、憲法があります。この憲法をしっかりと活性化させて、特に、憲法九条を守り、生かすために一人ひとりができることから努力しましょう。

梵鐘には、「天下和順 日月清明

など、鐵・銅・真鍮で作られたものはすべて回収の対象になりました。また、大日本婦人会は、自然も落ち着いて、国は富、民はやすらかに、兵隊も武器も用いることがない世界を願っています。」と、お話ししました。一度どこのような時代にしてはいけません。

「九条の会・城北」だより

事務局だより



「九条の会・きしわだ」のロゴマークができました。○は大阪湾の岸和田の位置です。いろいろなところで知らせていきましょう。

「九条の会・きしわだ」では、「九条一筆箋」「九条シャツ」も作成中です。出来上りましたらご協力よろしくお願ひします。

「九条の会」は全国で6801、大阪で650、岸和田では21できています。アピールの賛同者は、2061名、「九条を守ろう」の署名は、7485筆集まりました。国会に提出しました。地域で、職場で、生活の場で「九条の会」をつくりていきましょう。

「九条の会・城北」は06年3月に40名でスタートしました。「スタートのつどい」で代表は、「春木旭町・吉井町に九条の会を立ち上げ、平和憲法を守りぬく活動を全国に群立する九条の会と手をたずさえて広めていきたい。また、しつかりした考え方につづけよう。『九条の会』があることを知つてもらおう。連帯を強めよう。募金活動に取り組もう。泉を清く保て、後から来る旅のために」と話されました。地元の方の歌声もあり、楽しく始まりました。

06年3月、地域の方に憲法九条の大切さ、「九条の会・城北」ができたことを宣伝するために、全国九条の会のリーフレット「憲法9条いまこそ旬」を取り寄せ、全員に配りました。

06年6月、「九条を守ろう」の署名に取り組みました。署名用紙、訴えの文書、日本国憲法全文と第九条を印刷したもの、「九条の会・きしわだ」のニース、返信用封筒をいれて、皆さんのが協力で600名の方に届けました。返信郵送で送られてきた署名が280筆、集めた署名が480筆になりました。「憲法9条を守ろう」の気持ちがひしひしと伝わってきます。

07年には、「九条ハガキ」を1000枚つづり完売。押し花入り「しあり」も販売しています。

今年4月6日には、マドカホール（視聴覚）で二周年記念のつどいを計画しています。いろいろと忙しいですが、事務局五人でがんばっています。



やうたらアカン 憲法9条

「だまされる人 だまされない人」

お話 安斎 育郎さん

(立命館大学国際平和ミュージアム・館長)

4月12日(土)

午後2時開会(開場1時40分)

マドカホール(岸和田市立文化会館)

参加協力券*500円
(中学生以下は無料)

プロフィール

1940年東京に生まれる。東京大学工学部原子工学科卒業、工学博士。
1986年立命館大学経済学部教授、1988年立命館大学国際関係学部教授、現在に至る
著書 「日本の原子力発電」「核戦争と地球」「基の間で語り合う平和」「占いってなんだろう」「だまし博士のだまされない智慧」など多数。
趣味 マジック オカルト・超能力ブームを批判的に考える立場から、マスコミに登場。

9条ミニコンサート

- 市内在住音楽家による演奏
- 市民合同による合唱「ねがい」「宝物の歌」



3周年 記念講演 参 加 協 力 券

当日
参加協力として500円お願いします。
(中学生以下は無料)

お名前

ご住所

お電話

9

主催
「九条の会
・きしわだ」